

全銀協制定ファイルフォーマット

【 総 合 振 込 】

- ◆ データ伝送の仕様（J I Sコード）
- ◆ 120バイト（改行コード(C R L F)をつける場合は後付けで122バイト）
- ◆ 桁数欄の「N」は数字、「C」は半角文字(カタカナ、英大文字・数字)を表す。
- ◆ 伝送データ記録上の留意

各項目が所定の桁数に満たない場合には次によるものとする。

- ① 数字項目は右詰とし、残りを「0」とする
- ② カタカナ、英大文字項目等は左詰とし残りをスペースとする。

1 ヘッダー・レコード

記録 順序	項 目	桁数	内 容
1.	デ ー タ 区 分	N(1)	1 (ヘッダー・レコード)
2.	種 別 コ ー ド	N(2)	2 1 (総合振込)
3.	コ ー ド 区 分	N(1)	0 (J I Sコード)
4.	振込依頼人コード	N(1 0)	銀行の定める委託者コード
5.	振 込 依 頼 人 名	C(4 0)	振込依頼人の名称 (カナ)
6.	振 込 指 定 日	N(4)	振込日を月日(MMDD) (銀行営業日)
7.	仕 向 銀 行 番 号	N(4)	0 1 2 8
8.	仕 向 銀 行 名	C(1 5)	ク ン マ
9.	仕 向 支 店 番 号	N(3)	取引支店番号
10.	仕 向 け 支 店 名	C(1 5)	取引支店名 (カナ)
11.	預 金 種 目	N(1)	振込依頼人の預金科目 1 (普通預金)、2 (当座預金)、9 (その他)
12.	口 座 番 号	N(7)	振込依頼人の口座番号
13.	ダ ミ ー	C(1 7)	スペース

2 データ・レコード

記録 順序	項 目	桁数	内 容
1.	デ ー タ 区 分	N(1)	2 (データ・レコード)
2.	被 仕 向 銀 行 番 号	N(4)	振込先銀行番号
3.	被 仕 向 銀 行 名	C(1 5)	振込先銀行名 (カナ)
4.	被 仕 向 支 店 番 号	N(3)	振込先支店番号
5.	被 仕 向 支 店 名	C(1 5)	振込先支店名 (カナ)
6.	手 形 交 換 所 番 号	N(4)	未使用 (0とする)
7.	預 金 種 目	N(1)	受取人の預金科目 1(普通預金)、2(当座預金)、4(貯蓄預金)、9(その他)
8.	口 座 番 号	N(7)	受取人の口座番号
9.	受 取 人 名	C(3 0)	受取人名の預金者名 (カナ)
10.	振 込 金 額	N(1 0)	振込金額
11.	新 規 コ ー ド	N(1)	未使用 (0とする)
12.	顧 客 番 号 1	C(1 0)	振込依頼人が定めた受取人識別の為のコード
13.	顧 客 番 号 2	C(1 0)	
1 2 及 び 1 3	E D I 情 報	C(2 0)	項番 1 5 の識別表示欄に「Y」表示を付した場合には、本欄の内容は「依頼人から受取人に対して通知する EDI 情報」を表す。 左詰め残りスペース
14.	振 込 指 定 区 分	N(1)	7 (電信振込)
15.	識 別 表 示	C(1)	「Y」または、スペース 本欄に「Y」を表示した場合は、項目 12・13 の項目内容は「EDI 情報」を表す。
16.	ダ ミ ー	C(7)	スペース

3 トレーラ・レコード

記録 順序	項 目	桁数	内 容
----------	-----	----	-----

1.	データ区分	N(1)	8 (トレーラ・レコード)
2.	合計件数	N(6)	データ・レコード合計件数
3.	合計金額	N(12)	データ・レコードの合計金額
4.	ダミー	C(101)	スペース

4 エンド・レコード

記録 順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	9 (エンド・レコード)
2	ダミー	C(119)	スペース